

学校図書館と公立図書館の連携 ～高知農業高校の生徒を「読書習慣を持つ地域人に育てる」～

高知県 高知県立高知農業高等学校

基本データ

所在地	南国市東崎957-1
児童生徒数	585人
教職員数	91人
蔵書数	20,989冊
年間貸出冊数	2,145冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】公共図書館、地域との連携体制、ネットワークの構築

【活動のねらい】

- 「生徒を図書館に」という学校図書館としての活動は継続しながら、生徒が卒業後も自学自習、主体的な読書をしていき、自身の人生をより深いものとするような対策をしたい。
- 10代だけでなく、20代30代の来館者が減少しているという南国市立図書館と連携し、「若者を図書館に呼ぼう」に協働。
- 生徒たちが親や地域の大人という立場になり、子どもたちに読書の楽しさや意義を伝えられるようにしていくための種まき。
- その種を卒業後、公立図書館の利用という水やりで、生涯にわたって自ら学ぶ姿勢、充実した実りにつなげる。

取組・活動の概要

(1) 公立図書館でのボランティア活動・学校紹介の本棚設置

- 目的は公立図書館を知ること。図書部の活動として土日や夏休みにボランティアを実施。
- 南国市立図書館の館内整備、カウンター業務などを行うほか、学校紹介、行事紹介をティーンズコーナーの本棚で企画。
- 国語表現の授業で作成したポスターやPOPの展示。関連図書の選書。



図書館での授業

(2) 公立図書館、地域の書店でのPOP、本の帯展示

- 本と親しむことや、読書習慣の確立、自己表現を目的に、3年国語表現受講者が、授業で本の紹介POP、帯を作成。

- 南国市立図書館、取引書店金高堂に展示、販促に利用。



南国市立図書館本棚 オリジナルのPOP

(3) 絵本の読み聞かせ

- キャリア教育の一環として、保育士を志望する生徒が絵本の読み聞かせに参加。
- 各自読みたい絵本を選び、読む練習をする。



読み聞かせ

(4) 公立図書館でのビブリオバトル

- 国語表現の授業で行ったビブリオバトルをきっかけに公立図書館で開催されたビブリオバトルに参加。

取組・活動の工夫や特徴

- 読書の推進、楽しい活動、自分の将来に生かせる活動であることを生徒たちが理解できるように、活動を進めてきた。
- 学校図書館として活動を提案はするが、強制ではなく、あくまでも生徒自身が選択できるように配慮した。
- 活動した生徒の様子などはクラス担任に伝え、図書館だけでなく、学校全体で評価していくという方法をとっている。
- 当初、活動後の振り返りはしていなかったが、次年度につなげていくために、活動や感想を図書だよりで発信するようになった。

取組・活動の成果や今後の展望

(1) 公立図書館でのボランティア活動・学校紹介の本棚設営

- 学校では見せない生き生きとした姿。生徒の新たな一面を発見。
- 従来の部活動ではつけられなかったコミュニケーション力をつけることにつながる。
- 南国市立図書館たよりで紹介。多くの人が目にし、図書の貸し出し増。

(2) 公立図書館、地域の書店でのPOP、本の帯展示

- 南国市立図書館では貸し出し数の増加、来館者の増加。
- 公立図書館と生徒、不読率が深刻な若者をつなげる役割。
- 文庫Xは取引書店金高堂からコラボのオフあり。

(3) 絵本の読み聞かせ

- 緊張しながらも将来なろうとする保育士の姿を想像できた。自信を持てた。(活動後、幼稚園でボランティアを実施)

- 多くの絵本や紙芝居に接することで、高校卒業後も公立図書館を利用していきっかけを作ることができた。

(4) 公立図書館でのビブリオバトル

- 校外での発表を多くの人に評価され、生徒の自信になった。
- 多くの公立図書館でのビブリオバトルに参加し、全国大会出場につなげたい。
- ボランティアや読み聞かせの活動の後には「もっとやりたい」「違う場所でもやってみたい」という声が上がっている。
- 南国市立図書館や他の公立図書館に行く生徒も増加している。
- POP・帯の展示は継続中だが、自分の作品が展示されていることに喜び、誇らしげに親に話す生徒、見に行く生徒も多くなっている。
- 今後は図書部のボランティア活動を全校に投げかけ、希望者を募っていききたい。
- 公立図書館は他の団体とも連携しているので、多くの団体と活動を共にし、つながっていききたい。例えば保育や被服を学ぶ生徒や進路が保育士という生徒と、読み聞かせグループ、布の絵本を作る団体との連携。
- 学校図書館を通じて他の高校へも公立図書館ボランティア参加を呼びかけ、高校での「読書を通じ、豊かな人間性や社会性を育てる」という目標を達成したい。生徒たちが社会の担い手として、主体的な読書習慣を身に付けられるよう、公立図書館と連携を深めたい。